

改選により正副議長決まる。

平成27年第2回定例会が6月8日から12日まで開催され、初日に関稔議長及び須藤信吉副議長の辞任に伴い、正副議長の改選と新たに常任委員会及び広域組合議員等が選任されました。

議長就任の挨拶

議長 倉持 功



この度、議長の重責を担わせていただくこととなり、その職務の重大さを痛感し、身の引き締まる

思いであり、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めて参りたいと考えております。

境町においては今年3月29日には念願であった圏央道境古河インターチェンジが開通いたしました、このチャンスをつかりと生かした街づくり、地方創生を旗印の元に活力ある地域を取り戻し、人口減少を克服するような施策を展開することが求められておりま

す。

私たち議会といたしましても、この現状をしっかりと把握しながら、前向きに、より一層の創意工夫と努力を積み重ね、町民の皆様の信頼と期待に答えられる議会運営をしていかなければなりません。誠心誠意努めてまいる所存でございます。皆様方の、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。就任の挨拶といたします。

副議長就任の挨拶

副議長 渡邊 昇



この度、6月第2回定例会において、副議長の選任をいただき身に余る光栄に存じますと共に、責

任の重さを痛感しております。

町民の皆様が夢と希望の持てる町・さかいを目指し、誠心誠意、全力を尽くす決意でございます。

現在、町政を取り巻く環境は、少子高齢化に伴う福祉、教育など様々な課題が山積しており、また、自然災害による被害等も増え、ますます防災に関する課題に取り組まなければなりません。

また、圏央道開通後の境古河インターチェンジ周辺開発等をしつ

かり行っていく事が町財政の立て直しや、雇用拡大に繋がる重要な取り組みであると思えます。

議長をサポートし、町民の声を大切に受け止め、開かれた議会運営を目指したいと思います。

今後とも町議会に対する温かいご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。ご挨拶といたします。